

視察研修会



令和5年7月20日(木)～21日(金)の2日間、会員交流事業として14名(事務局2名含む)が参加し、伊那食品工業株(長野県伊那市)、(株)エーアイテック(長野県松本市)への視察研修会が開催されました。

1日の伊那食品工業株は社員の幸せを第一に考える「年輪経営」が有名でトヨタ自動車など多くの大手企業が視察に来る企業です。「いい会社をつくりましょう」という大枠でありながらも誰しも考えさせられる社は全社員に浸透しており、働き甲斐によって社員のやる気を引き出し、成果主義でなくとも結果として増収増益に繋がっていることが分かりました。



2日目の(株)エーアイテックでは健康経営優良法人の取得を中心としたCSRの取り組みについての大林泰彦社長によるご講演や、普段見ることのできないFA機器の製造工場見学をさせて頂きました。敷地内にある社員で作る自家菜園、敷地内ラベンダーフィールドの近隣への開放などの活動が印象的でした。

どちらの企業も労働環境や条件によってモチベーションを上げることが、会社をより良くしていくという社員自らの行動に繋がっているのではないかと感じました。

また、近年開催を見送ってきた視察研修事業ということもあり、宿泊地の松本市での懇談会を含め、青年部会メンバー同士の交流を深めることができました。